

とくしま高齢者いきいきプランに係る本県の取組状況

資料3

(1) 笑顔あふれる”いきがい”づくり

自己評価 ○:目標に達している

△:目標達成には至っていないが、一定の進捗がみられる

×:目標達成に向けた進捗がみられない

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2020年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
①	住民運営の通いの場の設置市町村数	高齢化の進行に伴い、今後、介護が必要となる者が大幅に増加することが予想される。要介護状態となることのできる限り防止するためには、高齢者自らが積極的・主体的に介護予防に取り組むことが重要である。	14市町村	目標	15市町村	20市町村	全市町村	市町村を対象にフレイル予防に関する研修会を開催した。研修会では、モデル地区での取組報告を行うほか、介護予防活動を推進するため、情報共有の場を設けることにより、ノウハウの普及を図った。 加えて、2町に対し、会議立ち上げのための検討会への県アドバイザーの派遣等の支援を実施した。	自己評価：△ コロナウイルス感染症の影響で、設置に至らなかった市町村もあるが、概ね設置されている。 なお、今後、未設置市町村へは個別支援を行うとともに、地域づくりの拠点として活動内容の充実を検討する。
		このため、高齢者が容易に通える場所で体操などを行う「住民運営の通いの場」の全市町村での設置と効果的な介護予防策の普及を目指す。		実績	20市町村	20市町村	22市町村		
②	介護予防のための地域ケア個別会議の開催市町村数	また、地域包括ケアを実現させるため、県内で地域ケア個別会議（自立支援型）を開催する市町村を支援することにより、住民・関係者が協働で介護予防に取り組む地域づくりを推進する。	3市町村	目標	3市町村	6市町村	15市町村	55歳以上で、社会貢献活動に意欲のある者を対象に、シルバー大学校大学院において、6講座（防災・歴史文化・健康スポーツ・ICT・中国語会話・英会話）を開講している。 (2020) 大学院中止のため、実績無	自己評価：○ 研修会の実施、アドバイザーの派遣により、未開催市町村で会議が開催されることとなった。 引き続き、アドバイザー派遣等を行い、未開催市町村を支援していく。
				実績	11市町村	13市町村	15市町村		
③	シルバー大学校大学院における資格取得者数（累計）	高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう、地域福祉を推進するリーダーを育成する「シルバー大学校」を開講するとともに、さらに専門的で高いレベルの学習機会を提供する「シルバー大学校大学院」を開講し、社会貢献活動を推進する人材を養成する。	1,363人	目標	1,360人	1,460人	1,600人	55歳以上で、社会貢献活動に意欲のある者を対象に、シルバー大学校大学院において、6講座（防災・歴史文化・健康スポーツ・ICT・中国語会話・英会話）を開講している。 (2020) 大学院中止のため、実績無	自己評価：△ 新型コロナウイルス感染症の影響により、シルバー大学院が中止となったため、目標は未達成であるものの、コロナ禍に対応した「Web講座」や「放送講座」、また、「リカレント講座」を実施するなど、高齢者の学びの場の確保に努めた。
				実績	1,487人	1,600人	1,600人		

(1) 笑顔あふれる”いきがい”づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2020年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
④	県健康福祉祭等のスポーツ及び文化交流大会等の参加者数	長寿社会についての県民意識の高揚、高齢期の健康といきがいづくり、社会の有力な担い手として活躍する高齢者像の普及、地域を越えた幅広い分野の参加者がふれあいと交流により互いの理解を深めることを目的に、県健康福祉祭等を開催するとともに、参加者の拡大を図る。		目標	4,600人	4,800人	4,800人	高齢者のスポーツ及び文化活動の推進を図るため、関係団体と連携し、県健康福祉祭等の開催や全国健康福祉祭、関西シニアマスタートーズ大会等への参加を推進している。 1 県健康福祉祭等 ○参加者数 2020：1,605人（新型コロナウイルス感染症の影響により減少） 2 全国健康福祉祭 ○派遣人数 2020 0人（新型コロナウイルス感染症の影響により開催延期）	自己評価：△ 新型コロナウイルス感染症の影響により全国健康福祉祭が中止となり、また県健康福祉祭の参加者が減少したため目標は未達成であるものの、感染対策を講じた上で、県健康福祉祭等を開催し生涯スポーツの機運醸成に努めた。
			4,184人	実績	4,400人	4,750人	1,605人		

(2) 元気で生涯活躍の地域づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2020年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑤	ユニバーサルカフェの整備箇所数（累計）	<p>人口減少や核家族化の進行などによる地域コミュニティの希薄化に対し、地域で支え合う環境づくりが課題とされる一方、社会福祉法人やNPO法人等では、子どもや高齢者、障がい者、外国人などが集い、それぞれが持つ悩みや経験を共有し、互いに支え・支えられる関係を構築する福祉拠点設置の取組が進められている。</p> <p>県では、平成28年度、子ども・高齢者・障がい者・外国人のうち少なくとも2者以上が交流するなど一定要件を満たしたものを認定する「徳島県版ユニバーサルカフェ認定制度」を設け、こうした拠点の信用度・認知度の向上を図ることにより、各拠点の利用拡大、さらには地域の絆の再構築につなげる。</p>	9箇所	目標	7箇所	14箇所	16箇所	<p>R3年1月公募を開始し、新たに5箇所を認定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わいわいこども食堂 ・なると子ども食堂「わくわくキッチン」 ・支援学校みまカフェ ・箸蔵とことん ・にじいろカフェ 	<p>自己評価：○</p> <p>引き続き、ユニバーサルカフェとして認定された拠点について、県のホームページや、地域情報紙への掲載等を通じ、認知度の向上を図り、地域で支え合う環境づくりを推進していく。</p>
				実績	12箇所	16箇所	21箇所	<p>これまでに認定されたユニバーサルカフェを地域情報紙に掲載するほか、カフェマップを作成し、利用者拡大に向けたPRを行った。</p>	

(2) 元気で生涯活躍の地域づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2020年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑥	認知症サポート医数	高齢化に伴い、今後、認知症の人の増加が見込まれる。認知症には、早期発見・早期診断を行うとともに、関係機関が連携し、地域において適切な医療や介護サービスを提供できる体制づくりが必要なことから、「主治医（かかりつけ医）」への助言を行い、専門医療機関と地域包括支援センターの橋渡し役となる「認知症サポート医」を養成し、「初期集中支援チーム」の円滑な運営につなげる。	51人	目標	61人	69人	76人	2019年に引き続き、10名のサポート医の養成を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター主催の養成研修会が中止となった。	自己評価：△ 今年度から、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター主催の養成研修会がオンライン形式となることから、令和3年度は20名の養成を目指し、引き続き、地域のニーズに応じるため、県医師会及び市町村と緊密に連携し、円滑なチーム運営に繋げる。※令和2年度分の減少は、引退等によるもの。
				実績	61人	71人	67人		
⑦	認知症サポーター＋キャラバン・メイトが総人口に占める割合 (参考：認知症サポーター数) (参考：キャラバン・メイト数)	また、認知症の人と接する機会が多い福祉関係団体をはじめ、地域住民、小・中・高等学校などで「認知症サポーター」が活動するよう、「認知症サポーター」や「キャラバンメイト」の養成を図る。	10.1% (75,949人) (1,396人)	目標	10.2% (74,000人) (1,420人)	10.8% (77,200人) (1,570人)	11.3% (80,400人) (1,720人)	関係機関との連携のもと、認知症サポーター養成に取り組んだ。	自己評価：○ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、これまでと同様の実績が見込めない状況ではあるが、引き続き、教育機関及び企業等と連携し、対象の拡大を図りつつ、更なる養成に取り組む。
				実績	11.8% (87,882人) (1,462人)	13.1% (97,027人) (1,597人)	13.7% (100,041人) (1,597人)		

(3) 安心の介護サービス体制づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2020年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑧	中高生のための「介護講座」 受講者数	介護職のイメージアップ及び人材確保を図るため、令和4年度までに県下全域で中高生等を対象とした「介護講座」を実施する。	334人	目標	105人			専門職から介護現場における体験談を語り、介護の魅力（やりがい・楽しさ）を伝えるとともに、VRや車いすを使った高齢者疑似体験等を実施し、高齢者への理解を深めてもらった。 体験型の集合講座であるため、検温実施やアルコール消毒等の感染症対策を徹底して行った。 (2020実績) ・鳴門教育大学付属中学校 133名 ・阿南市立阿南第二中学校 40名 ・上板町立上板中学校 92名	自己評価：○ 引き続き、介護講座を通じて若者への介護職のイメージアップを図り、未来の介護人材確保に努める。
				実績	157人	206人	265人		
⑨	モデル事業による「介護助手」の雇用者数（累計）	高齢者のいきがい・健康づくりや介護現場の負担軽減等を図るため、元気で意欲のある高齢者が、介護職員として、身体的負担が比較的小さい介護周辺業務を担うことにより、介護職員と業務をシェアする「徳島県版『介護助手』制度」の普及・定着を図る。	38人	目標	80人	130人	180人	16施設と連携の上、モデル事業を実施したところ、31名のアクティブシニアの方が参加した。 介護助手を受け入れた施設、介護助手として参加した高齢者とも概ね好評である。	自己評価：○ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用者数が伸び悩んだが、シニア向けの説明会を個別で実施したり、施設及びシニアの方に感染対策について周知を図った。 来年度は、更なる雇用者数の増加を目指す。
				実績	94人	188人	219人		

(3) 安心の介護サービス体制づくり

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2017 実績	年度	2018	2019	2020	2020年度 取組内容	自己評価や今後の 課題・対応策など
⑩	認定調査件数に占める事後点 検の割合	介護給付の適正化を図るこ とは、介護保険制度の信頼感 を高め、持続可能な介護保険 制度の構築に資するもので、 極めて重要である。 県では、各保険者の実情を 踏まえ、介護給付適正化の取 組を推進する。		目標	97.0%	98.0%	100.0%	介護給付適正化研修を継 続的に実施し、市町村職員 に認定調査の事後点検の必 要性等を周知した。	自己評価：○ 引き続き、市町村職員を対象とし た給付適正化研修等において、先進 事例の紹介や情報交換等を行い、認 定調査の質の向上を図る。
			97.3%	実績	98.6%	98.9%	100.0%		
⑪	居宅介護支援事業者数に占め るケアプラン点検を実施した 居宅介護支援事業者数の割合			目標	70.0%	80.0%	90.0%	保険者が行うケアプラン 点検に、点検支援員を派遣 し、支援を行った。 (事業者数の実績) 2018年度：219事業者 2019年度：236事業者 2020年度：250事業者	自己評価：× ケアプラン点検の実施率の向上の ため、保険者に点検支援員派遣によ る支援を行ってきたが、目標の達成 には至らなかった。 今後は適正化研修を充実し、ケア プラン点検の重要性について周知を 図り、実施率の向上に努めるととも に、点検支援員の継続的な派遣を行 う。
			69.1%	実績	67.5%	73.4%	74.9%		

〇「とくしま高齢者いきいきプラン」(第7期)におけるサービス量等の見込みと実績

サービスの種類			第7期(とくしま高齢者いきいきプラン2018~2020)								
			2018年度			2019年度			2020年度		
			見込み	実績	比率	見込み	実績	比率	見込み	実績	比率
訪問介護	介護 (人数/年間)	115,824	127,861	110.4%	117,948	130,884	111.0%	119,364	125,978	105.5%	
	計	115,824	127,861	110.4%	117,948	130,884	111.0%	119,364	125,978	105.5%	
訪問入浴介護	介護 (回数/年間)	21,446	17,569	81.9%	22,184	18,137	81.8%	22,716	16,722	73.6%	
	予防	14	27	192.9%	14	10	71.4%	14	47	335.7%	
	計	21,460	17,596	82.0%	22,198	18,147	81.8%	22,730	16,769	73.8%	
訪問看護	介護	276,314	285,530	103.3%	287,078	301,188	104.9%	299,449	324,032	108.2%	
	予防	47,348	50,634	106.9%	47,333	53,167	112.3%	48,095	58,757	122.2%	
	計	323,662	336,164	103.9%	334,411	354,355	106.0%	347,544	382,789	110.1%	
訪問リハビリテーション	介護 (回数/年間)	259,136	245,813	94.9%	270,658	255,482	94.4%	284,010	280,043	98.6%	
	予防	48,484	46,089	95.1%	52,091	51,376	98.6%	54,715	54,614	99.8%	
	計	307,620	291,902	94.9%	322,749	306,858	95.1%	338,725	334,657	98.8%	
居宅療養管理指導	介護 (人数/年間)	45,396	64,587	142.3%	47,100	73,036	155.1%	49,020	76,656	156.4%	
	予防	2,436	2,781	114.2%	2,556	3,217	125.9%	2,748	3,478	126.6%	
	計	47,832	67,368	140.8%	49,656	76,253	153.6%	51,768	80,134	154.8%	
通所介護	介護	101,244	101,721	100.5%	103,740	105,431	101.6%	105,792	98,809	93.4%	
	計	101,244	101,721	100.5%	103,740	105,431	101.6%	105,792	98,809	93.4%	
通所リハビリテーション	介護	59,304	57,661	97.2%	62,112	66,161	106.5%	65,016	62,608	96.3%	
	予防	25,776	27,309	105.9%	26,352	31,529	119.6%	26,952	29,047	107.8%	
	計	85,080	84,970	99.9%	88,464	97,690	110.4%	91,968	91,655	99.7%	
短期入所生活介護	介護 (日数/年間)	457,294	445,317	97.4%	477,276	446,869	93.6%	491,131	437,179	89.0%	
	予防	2,896	3,181	109.8%	2,708	3,369	124.4%	2,984	3,047	102.1%	
	計	460,190	448,498	97.5%	479,984	450,238	93.8%	494,115	440,226	89.1%	
短期入所療養介護	介護	27,847	22,236	79.9%	29,788	23,444	78.7%	32,018	18,834	58.8%	
	予防	388	365	94.1%	424	324	76.4%	460	288	62.6%	
	計	28,235	22,601	80.0%	30,212	23,768	78.7%	32,478	19,122	58.9%	
特定施設入居者生活介護	介護 (人)	222	210	94.6%	225	213	94.7%	227	204	89.9%	
	予防	28	28	100.0%	30	31	103.3%	36	29	80.6%	
	計	250	238	95.2%	255	244	95.7%	263	233	88.6%	
福祉用具貸与	介護 (人数/年間)	143,436	147,074	102.5%	148,500	157,131	105.8%	152,268	158,415	104.0%	
	予防	40,464	43,284	107.0%	42,024	47,079	112.0%	43,500	47,620	109.5%	
	計	183,900	190,358	103.5%	190,524	204,210	107.2%	195,768	206,035	105.2%	
特定福祉用具販売	介護	2,508	2,263	90.2%	2,496	2,407	96.4%	2,484	2,425	97.6%	
	予防	1,044	1,037	99.3%	1,032	1,027	99.5%	948	1,017	107.3%	
	計	3,552	3,300	92.9%	3,528	3,434	97.3%	3,432	3,442	100.3%	
居宅介護支援・介護予防支援	介護	250,116	243,462	97.3%	257,268	255,095	99.2%	263,628	249,246	94.5%	
	予防	69,564	67,061	96.4%	69,624	73,247	105.2%	70,140	71,822	102.4%	
	計	319,680	310,523	97.1%	326,892	328,342	100.4%	333,768	321,068	96.2%	
住宅改修	介護	2,244	1,858	82.8%	2,304	2,032	88.2%	2,364	1,827	77.3%	
	予防	1,308	1,317	100.7%	1,332	1,396	104.8%	1,356	1,275	94.0%	
	計	3,552	3,175	89.4%	3,636	3,428	94.3%	3,720	3,102	83.4%	
指定介護老人福祉施設	利用者数 (人/月平均)	3,439	3,449	100.3%	3,445	3,492	101.4%	3,448	3,431	99.5%	
	定員数 (3/31現在)	3,877	3,877	100.0%	3,877	3,993	103.0%	4,022	3,993	99.3%	
介護老人保健施設	利用者数 (人/月平均)	3,889	3,880	99.8%	3,891	3,967	102.0%	3,900	3,899	100.0%	
	定員数 (3/31現在)	4,128	4,119	99.8%	4,128	4,119	99.8%	4,128	4,119	99.8%	
指定介護療養型医療施設	利用者数 (人/月平均)	783	796	101.7%	672	687	102.2%	624	410	65.7%	
	定員数 (3/31現在)	901	865	96.0%	791	516	65.2%	523	570	109.0%	
介護医療院	利用者数 (人/月平均)	226	76	33.6%	399	254	63.7%	512	464	90.5%	
	定員数 (3/31現在)	226	175	77.4%	399	415	104.0%	568	438	77.1%	

サービスの種類		第7期(とくしま高齢者いきいきプラン2018~2020)									
		2018年度			2019年度			2020年度			
		見込み	実績	比率	見込み	実績	比率	見込み	実績	比率	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	(人数/年間)	156	78	50.0%	168	119	70.8%	492	123	25.0%	
夜間対応型訪問介護	(人数/年間)	12	0	0.0%	12	0	0.0%	12	0	0.0%	
認知症対応 型通所介護	介護	(回数/年間)	54,371	50,346	92.6%	57,253	51,887	90.6%	59,077	48,658	82.4%
	予防	"	1,201	315	26.2%	1,500	549	36.6%	1,699	593	34.9%
	計	"	55,572	50,661	91.2%	58,753	52,436	89.2%	60,776	49,251	81.0%
小規模多機 能型居宅介 護	介護	(人数/年間)	8,052	7,631	94.8%	8,748	8,123	92.9%	9,828	8,131	82.7%
	予防	"	1,224	1,296	105.9%	1,344	1,318	98.1%	1,524	1,280	84.0%
	計	"	9,276	8,927	96.2%	10,092	9,441	93.5%	11,352	9,411	82.9%
看護小規模多機能型居宅 介護	(人数/年間)	552	648	117.4%	672	656	97.6%	744	768	103.2%	
認知症対応 型共同生活 介護(グループ ホーム)	介護	(人数/年間)	28,752	28,003	97.4%	28,896	29,611	102.5%	29,088	27,833	95.7%
	予防	"	156	138	88.5%	144	150	104.2%	156	132	84.6%
	計	"	28,908	28,141	97.3%	29,040	29,761	102.5%	29,244	27,965	95.6%
地域密着型 介護老人福祉施設	(人数)	351	341	97.2%	351	390	111.1%	481	422	87.7%	
地域密着型通所介護	(人数/年間)	23,724	25,297	106.6%	24,000	26,181	109.1%	24,336	24,498	100.7%	